

- 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
どしどしお待ちしております！

★ 身近な木の葉がリースに変身

NPO法人ながしま元気かい（垂門和志会長）は12月20日、手作りのクリスマスリースを福祉施設にプレゼントしました。

これは、身近にある木の葉などで商品開発を行う「葉っぱといどん事業」を活用した取り組み。この日は、久保ミコさんと濱島美香さんが特別養護老人ホーム桃源郷を訪れ、町内にあるヒノキの葉っぱやドングリ、クズで作ったリースを手渡しました。二人は「これを見てクリスマスの雰囲気味わって」と入所者を元気づけていました。



↑桃源郷でクリスマスリースを手渡され喜ぶ入所者ら

あんなこと、こんなこと、
耳より情報

★ 音色が違うプロの腕前

長島中学校（新田薫校長）は12月5日、音楽授業の時間を使い、ピアニストの杉谷昭子さんを講師に招き、ピアノ演奏鑑賞会を行いました。

これは、長島中と平尾中学校区PTA家庭教育支援事業で「親子で楽しむピアノの夕べ」が前夜行われたことから、全ての生徒らに世界一流の音楽に触れさせようと開催しました。

鑑賞会で杉谷さんは、音楽との出会いなど幼少時代の話の後、ベートーベンの“エリーゼのために”など数曲を披露。生徒たちはプロの指使いの音色に聞き入っていました。最後に「夢中になれることを早く見つけて。好きなことをやれば心が元気になる」とエールを送りました。

1年の荒川綾音さんは「普段聞くピアノの音とは違い、プロの音色は最高でした」と感動した様子でした。



↑ピアニストの音色に耳を澄ます生徒たち



←音楽と自分の人生の教訓から「夢を持って」とエールを送る杉谷さん

新規に設置された脇崎港バス停のベンチ↓



★ 町社会福祉協議会がベンチを寄贈

12月13日、社会福祉協議会（早崎九洲男会長）は、町内の巡回バス停留所に待合用のベンチを寄贈しました。

この取り組みは、平成23年度赤い羽根共同募金の配分金を使い地域に役立たせようとするものです。今回は、過去に設置され古くなっていた口之福浦港停留所や新規で平尾診療所前、梅ノ木山公民館前等の停留所に計10台が寄贈されました。

同協議会の前田穂事務局長は「募金に協力したかたがたの恩恵。大切に使ってほしい」と話しました。